



わかばしんぶん

2026年

3月1日発行

第6号

若葉保育園

発表会を終えて ～一年の育ちを感じる時間～

～子どもたちの成長が輝いた一日～

2月の発表会では、たくさんの保護者の皆さまにお越しいただき、温かい拍手とまなざしの中で子どもたちは一年間の成長を存分に発揮することができました。

練習の過程では、友だちの姿に刺激を受けたり、「やってみたい」「できたよ」という気持ちが自然と広がっていった子どもたちの姿がありました。これは、日々の遊びや生活の積み重ねを丁寧に大切にしてきたからこそその育ちであり、当日の伸びやかな表現につながっていました。

当日は少し緊張して固まってしまう子もいれば、いつも以上に張り切って楽しむ子の姿もあり、一人ひとりが自分なりのペースで舞台に立っていました。遊戯、歌、合奏、劇ごっこなど、どの演目からも「友だちと一緒にやる楽しさ」「最後までやり遂げる力」が伝わり、保育者にとっても胸が熱くなるひとときでした。

保護者の皆さまからいただいた拍手や温かい言葉は、子どもたちの自信へとつながり、この一年の「できた」「楽しい」「やってみたい」という思いをさらに大きく膨らませています。



～子どもたちの育ちを振り返って～

一年を通して、子どもたちは遊びや生活の中でたくさんの挑戦をし、小さな気づきや感動を積み重ねてきました。

野菜の生長を間近で見守り、収穫する喜びや難しさに触れた経験では、うまくいくことだけでなく「どうしてだろう」「もっとやってみたい」という探究心がぐんと広がりました。また、行事や園での経験を通して、友だちと思いを共有しながら活動する心地よさも、子どもたちの大切な学びとなっています。

クラスの中では、できることが少しずつ増えるたびに嬉しそうに教えてくれる姿や、友だちに優しく声をかけたり、助け合おうとする姿がたくさん見られるようになりました。こうした日々の積み重ねが、今回の発表会や一年間のさまざまな活動につながっています。

地域子育て支援事業活動

わかぼっこ(保育所体験)

在園児と一緒に体操や絵本の読み聞かせなどの保育所体験ができます。

3月9日 親子でふれあい遊び

パパママ教室

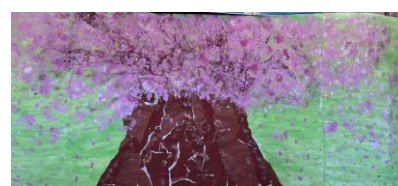
出産を迎える保護者や祖父母、また、生後4か月までの乳児を子育て中の保護者に向けて保育士や看護師、栄養士などが子育ての疑問や質問にお応えします。

(随時受け付けていますのでお電話で予約をしてください)

保護者の皆さまへ

～一年を通して温かく見守って

くださったことに心より感謝いたします～



今年度も、若葉保育園の保育に深いご理解と温かなご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

日々の登園や健康管理へのご配慮はもちろんのこと、運動会や発表会といった大きな行事にもご参加いただき、子どもたちの頑張る姿と一緒に喜び合っていたいただいたことが、どれほど子どもたちの力になったことでしょうか。

運動会では、保護者の皆さまの大きな声援が子どもたちの背中を押し、最後まであきらめずに走りきる姿や友だちと力を合わせる姿につながりました。そして発表会では、客席からの温かい拍手が子どもたち一人ひとりの自信となり、舞台の上で生き生きと表現する姿をぐんと引き出してくれました。

また、行事だけでなく、日常の連絡帳でのやりとりや、ちょっとした声かけ、園の取り組みへの励ましのお言葉など、保護者の皆さまが日々寄り添ってくださった姿勢が、子どもたちの安心と意欲を支えています。ご家庭と園が一緒になって子どもたちを見守り、成長を喜び合える関係が築けていることに、私たち職員一同、心から感謝しております。

子どもたちは、この一年でできることが増え、友だちとの関わりも深まり、心も体も大きく成長しました。その背景には、保護者の皆さまの理解と協力が確かにありました。

改めて、この一年間本当にありがとうございました。

来年度も、子どもたちの「やってみたい」「できた」という気持ちを大切にしながら、ご家庭と力を合わせて日々の成長を見守ってまいります。どうぞ引き続き、よろしく願いいたします。

